日本行動計量学会岡太彬訓研究助成
2026 年度募集要項

１．　目的：岡太彬訓研究助成は、行動計量学の未来を拓く可能性のある萌芽的な研究プランの実行を助成するために、優れた研究計画を構想する会員に対して与えられる。

２．　応募資格：本研究助成に応募できるものは、日本行動計量学会会員に限る。科学研究費などの他の研究助成と重複して申請することは可能である。会員の推薦も受け付けるが、推薦された会員がその推薦を了承し、応募書類を送付することを条件とする。

３．　採択数および補助金額：本研究助成に採択されるものは、1 年に、1 名あるいは 2 名を原則とする。1 名につき、年間 20 万円の研究補助を行う。原則として、本研究助成は個人を対象とし、1 回限りとする。

４．　選考：選考は、主に応募書類の内容によってなされるが、必要とみなされる場合は、応募用紙の記載内容を補足する情報を要求することがある。また、女性研究者であることや 30 歳以下の若手であることが、選考において有利な要因として働く場合がある。

５．　研究成果報告・会計報告：研究が終了した時点で、所定の用紙を用いて、本研究助成による研究の成果を報告する。また、会計報告として、支出項目ごとの支出額を報告する。研究成果報告書、および、会計報告書の形式は、採択時に採択者に伝達する。

６．　研究成果の発表：本研究助成による成果は、次年度の大会にて発表することを原則とする。また、可能な限り、大会の発表から 2 年以内に、本研究助成の成果を、行動計量学、あるいは、Behaviormetrika などに投稿することが望まれる。なお、本研究助成による研究成果を公開する際には、日本語の場合「本研究は 2026 年度岡太彬訓研究助成を受けた。」と表記する。英文の場合「The research was supported by Akinori Okada Research Grant 2026」とする。

７．　選考期間：申請受付開始は 2025 年 11 月 4 日、締め切りは 2025 年 12 月 25 日とする。2026 年 3 月 31 日までに審査を終了し，2026 年度の始めに結果を応募者全員に通知する。

８．　研究期間：本研究助成によって研究する期間は、原則として、2026 年 4 月 1 日から 2027 年度日本行動計量学会大会時までとする。事情により、研究期間の延長の希望がある場合には、延長願を提出し、承認されることが必要である。

９．　応募方法：応募用紙に必要事項を記載の上、OkadaGrant@googlegroups.com 宛に PDF ファイルを送信する。送信後、5 日以内に受領の返信がない場合には、再度、連絡すること。